

# I . 2014年度 決算概要

単 体	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 増収増益(対前期比)</li> <li>■ 当期純利益は過去最高益</li> </ul>			
		'14/3期	'15/3期	前期比
	経常収益	711	714	+3
	業務粗利益	570	560	▲10
	業務純益	186	169	▲16
	経常利益	186	202	+16
当期純利益	114	122	+7	

連 結	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 増収増益(対前期比)</li> <li>■ 当期純利益は過去2番目の水準</li> </ul>			
		'14/3期	'15/3期	前期比
	経常収益	860	869	+9
	経常利益	199	215	+16
当期純利益	118	128	+10	

# I-1-(2)2014年度決算損益状況

【単体】	[単位:億円]	'14/3期	'15/3期	前期比
経常収益		711	714	+3
業務粗利益		570	560	▲10
うち資金利益		478	476	▲2
うち役務取引等利益		70	75	+4
うちその他業務利益		20	7	▲12
経費(△)		376	379	+3
一般貸倒引当金繰入額(△)		7	10	+2
業務純益		186	169	▲16
(コア業務純益)		171	168	▲2
臨時損益		0	33	+32
うち不良債権処理額(△)		16	0	▲16
うち株式等関係損益		14	24	+9
経常利益		186	202	+16
特別損益		△1	△0	+1
法人税等税金費用(△)		70	80	+9
当期純利益		114	122	+7
(与信費用)(△)		21	9	▲12

## 単体決算のポイント

■業務粗利益  
 国債等債券損益減少による  
 その他業務利益減少等により、前期比▲10億円

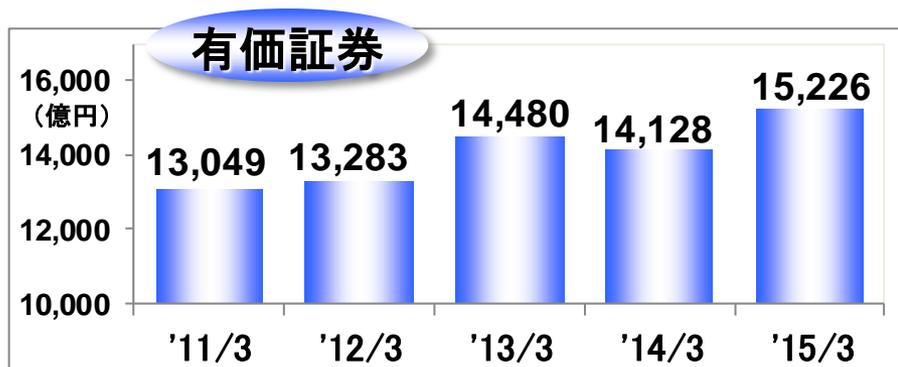
■業務純益  
 業務粗利益減少に加え、  
 経費及び一般貸倒引当金繰入額が増加したことから、  
 前期比▲16億円

■臨時損益  
 不良債権処理額減少および株式等関係損益改善により、前期比+32億円

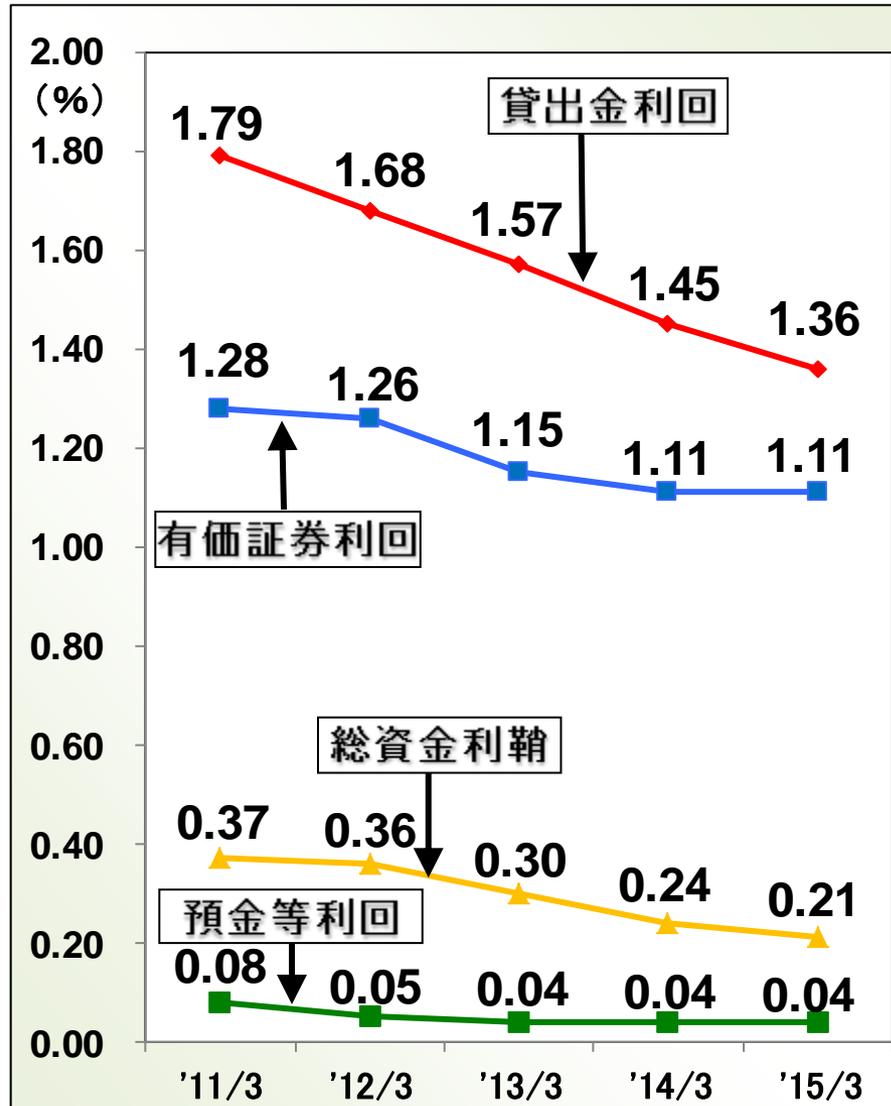
■経常利益  
 業務純益は減少したものの、  
 臨時損益の改善により、  
 前期比+16億円

# I-1-(3) 主要勘定平残・利回り等の推移

## 平残推移



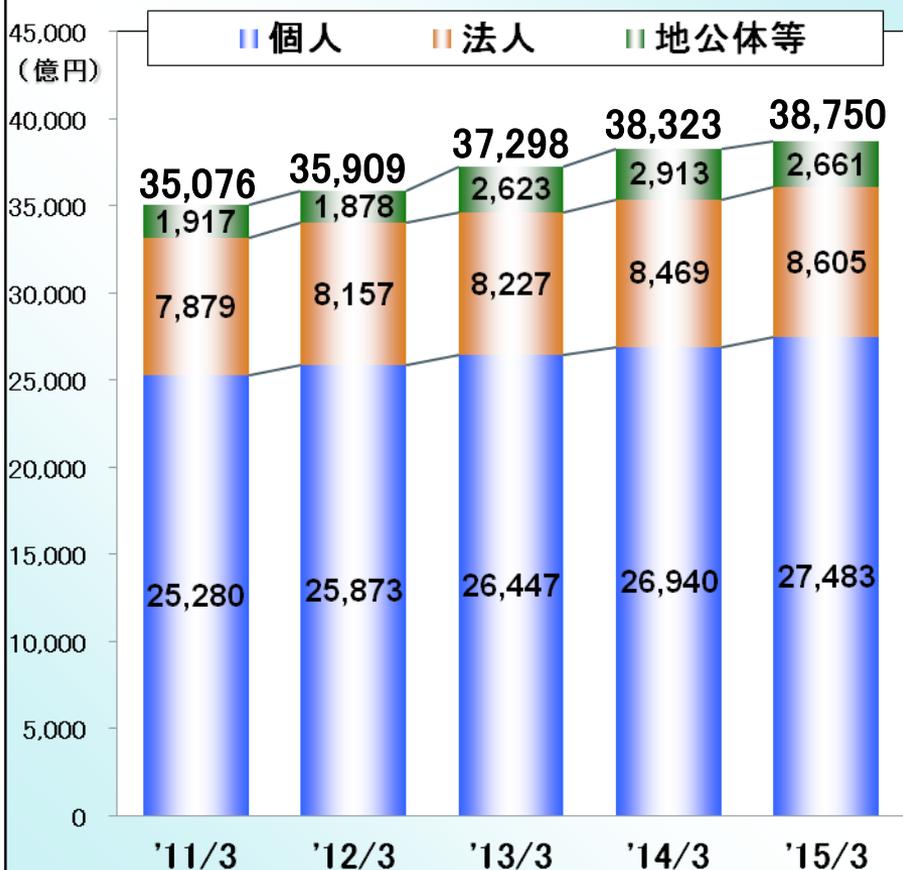
## 利回り等推移



# I-1-(4) 総預金末残及び県内預金シェア推移

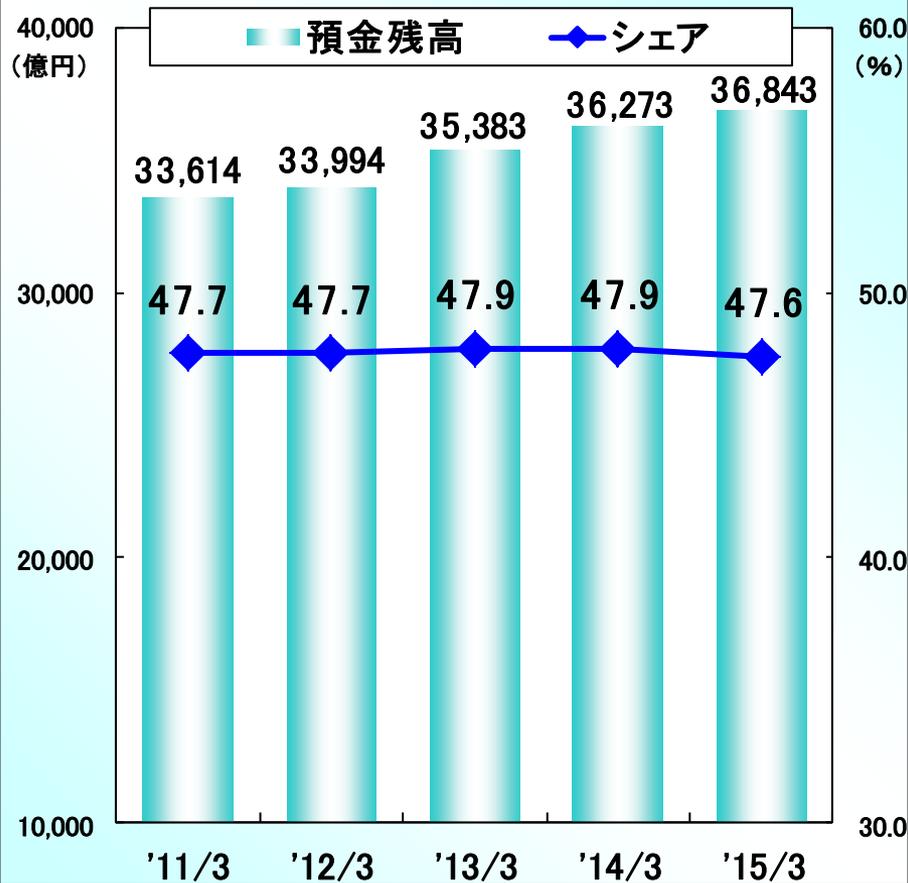
- 総預金は個人・法人部門で増加(前期末比 **+426億円**、**年増率+1.1%**)
- 県内でも、個人・法人を中心に増加(前期末比 **+569億円**、**年増率+1.6%**)  
しており、シェアは47%超を堅持

## 総預金末残



※除く譲渡性預金

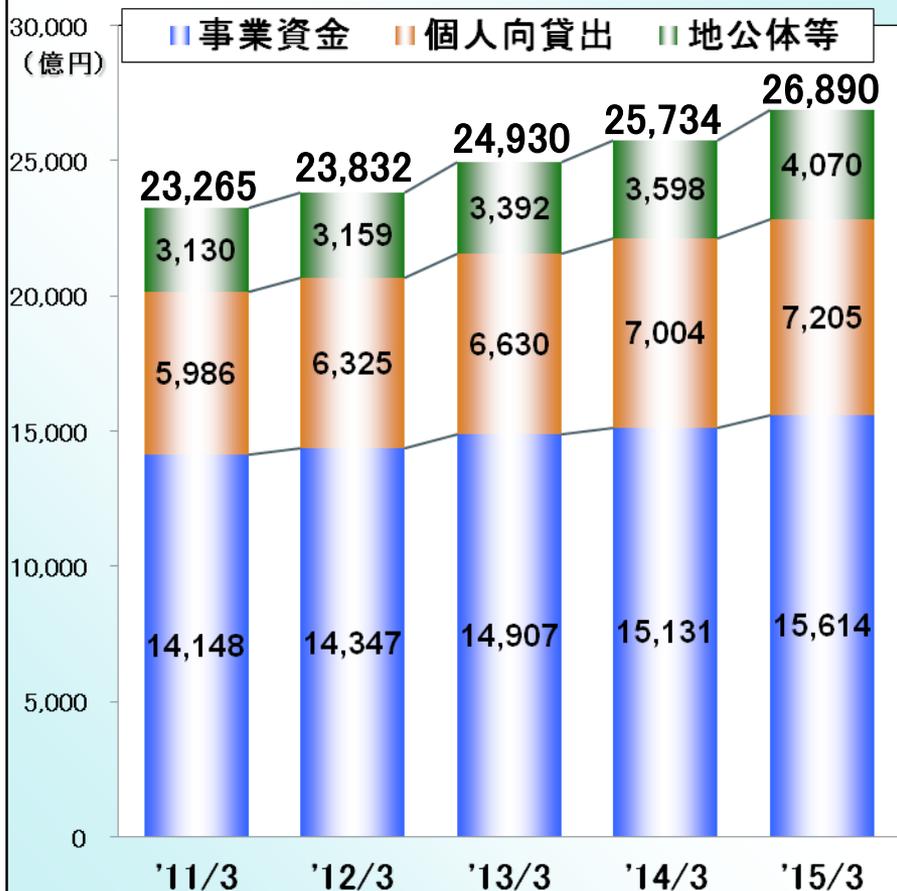
## 県内預金末残及びシェア



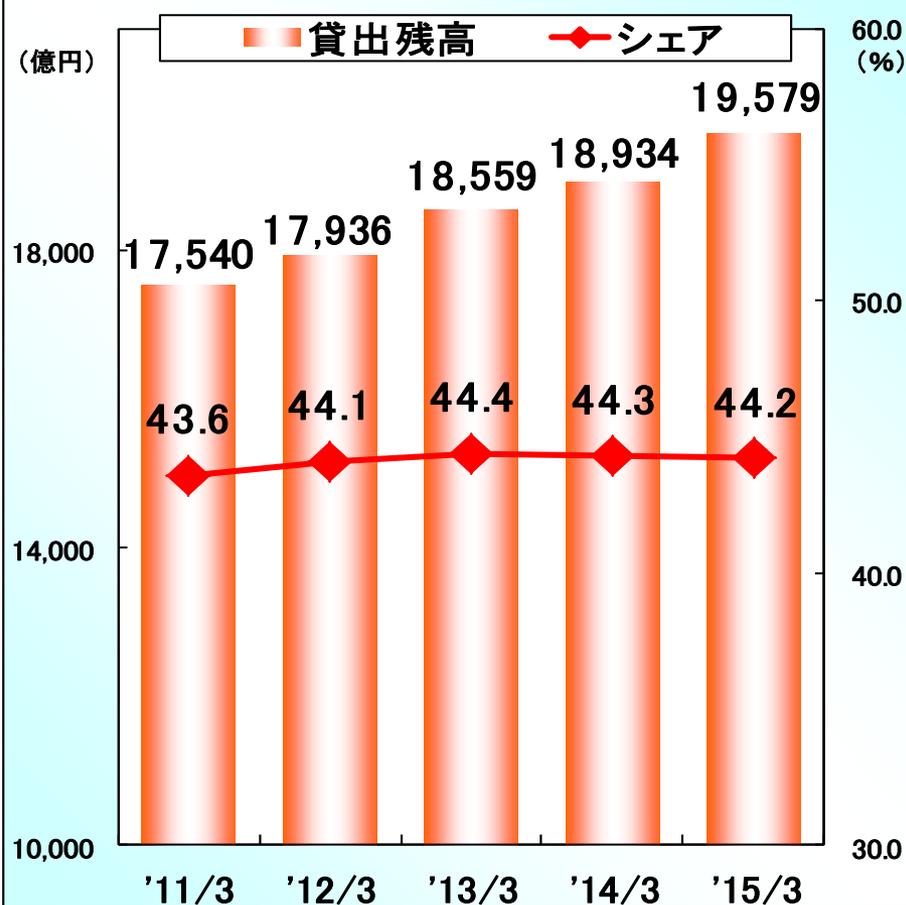
※シェアはゆうちょ銀を除く当行算定の推計値

- 総貸出金は全部門で増加（前期末比**+1,156億円**、**年増率+4.5%**）
- 個人向は住宅ローンを中心に増加（前期末比**+201億円**、**年増率+2.9%**）
- 県内貸出金も順調に増加し、シェアは44%超を堅持

## 総貸出金末残

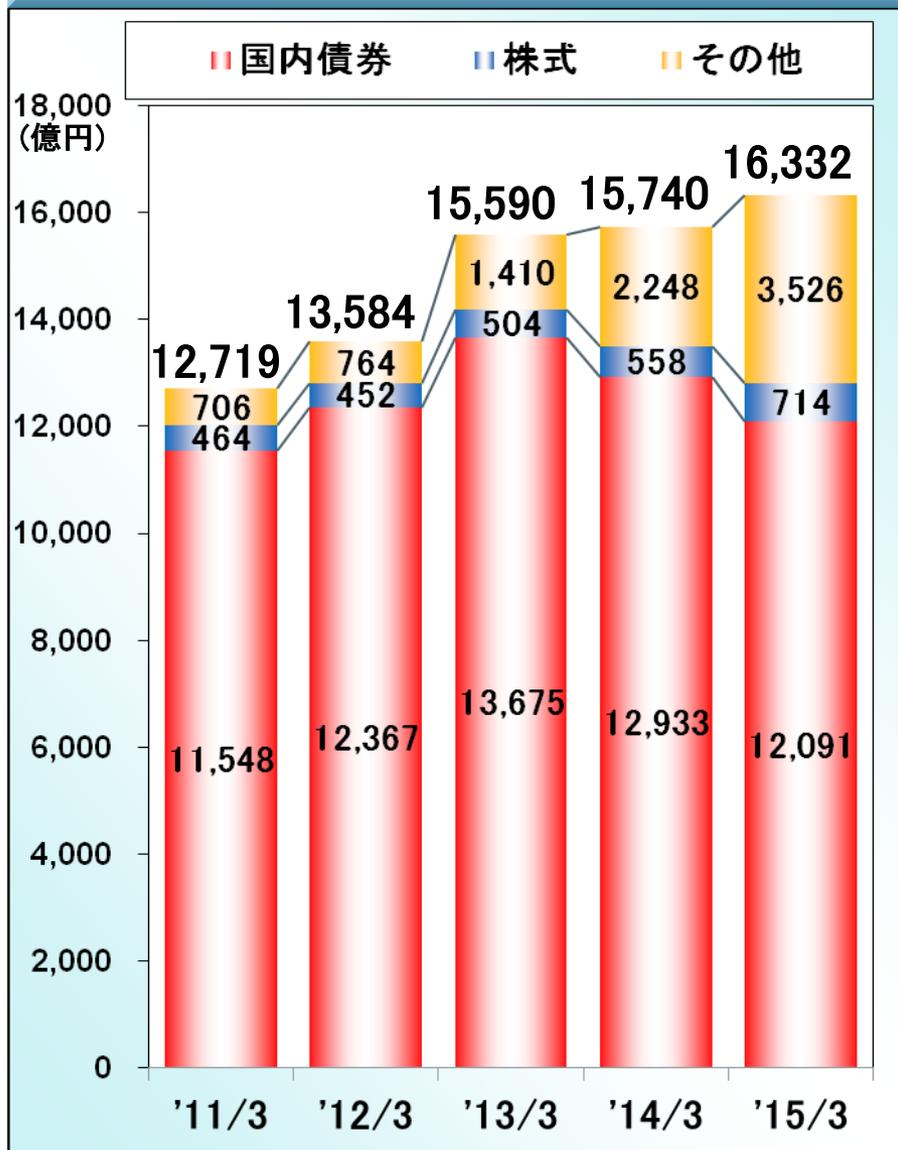


## 県内貸出金末残及びシェア

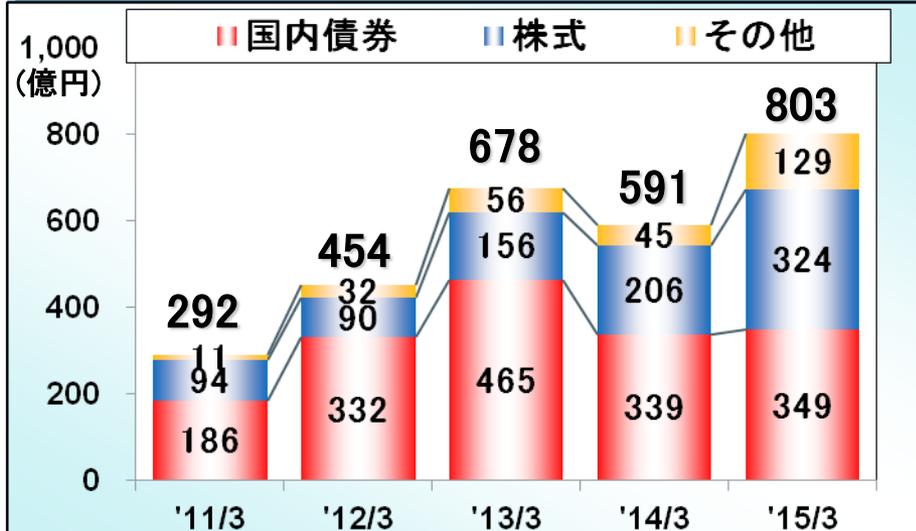


※政府系金融機関を除く

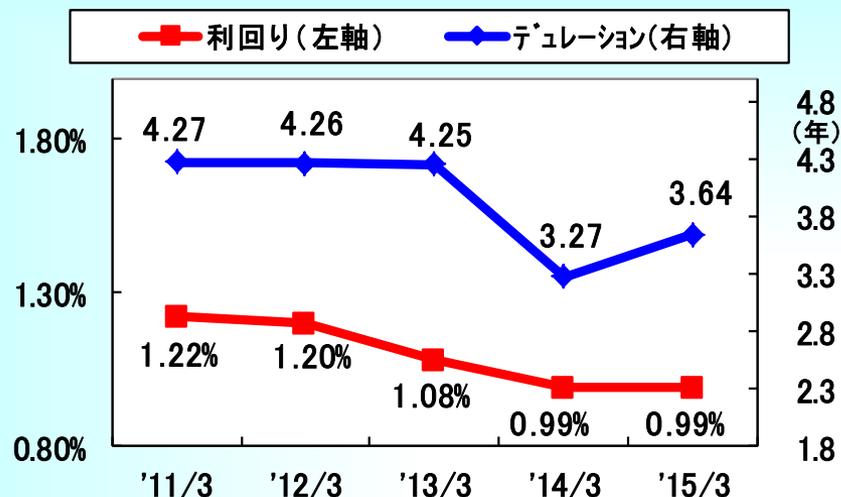
## 有価証券残高推移(末残)



## 有価証券含み損益推移

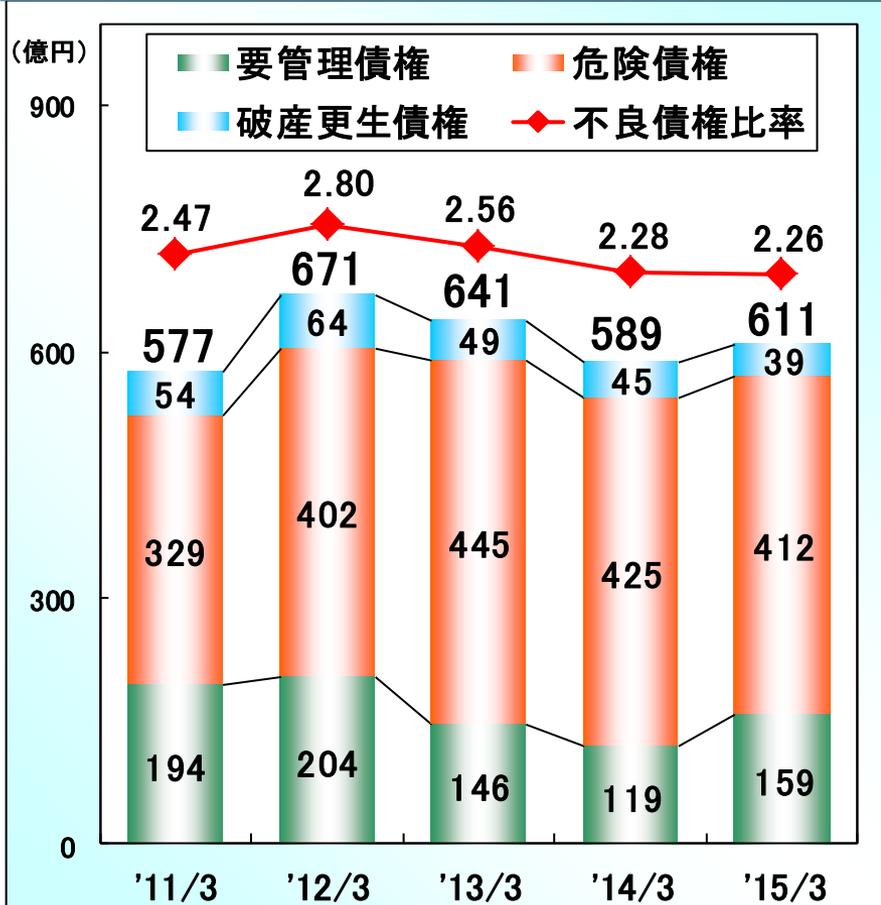


## 国内有価証券利回り・デュレーション推移

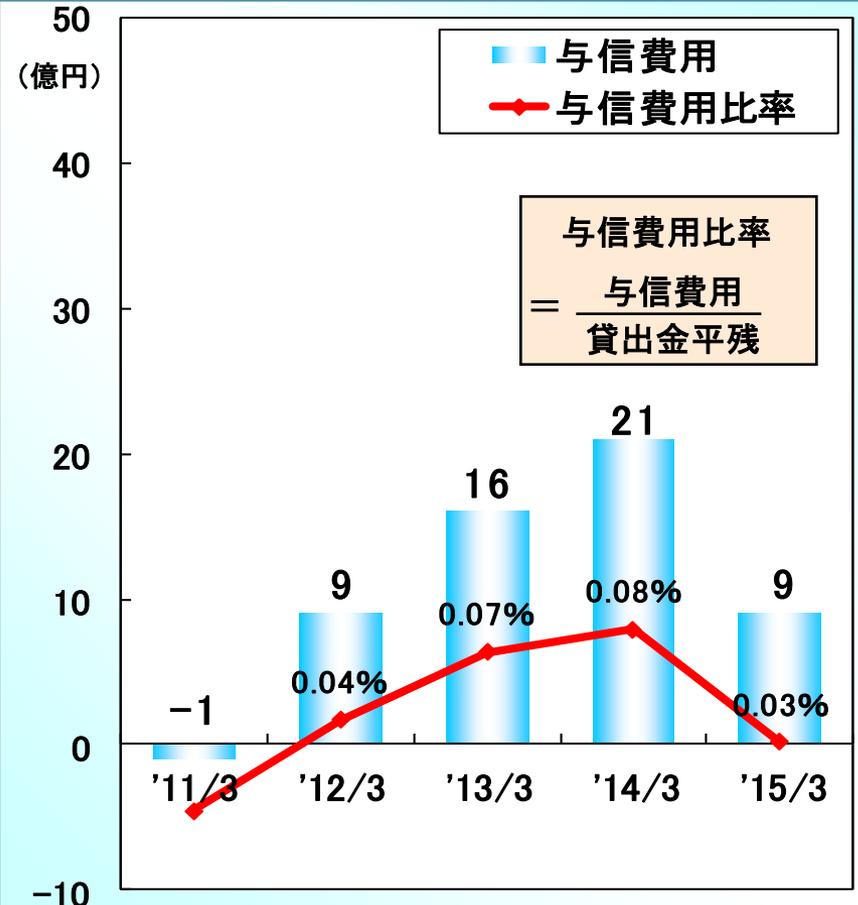


※デュレーションはヘッジ考慮後の計数

## 不良債権(金融再生法開示基準)の推移

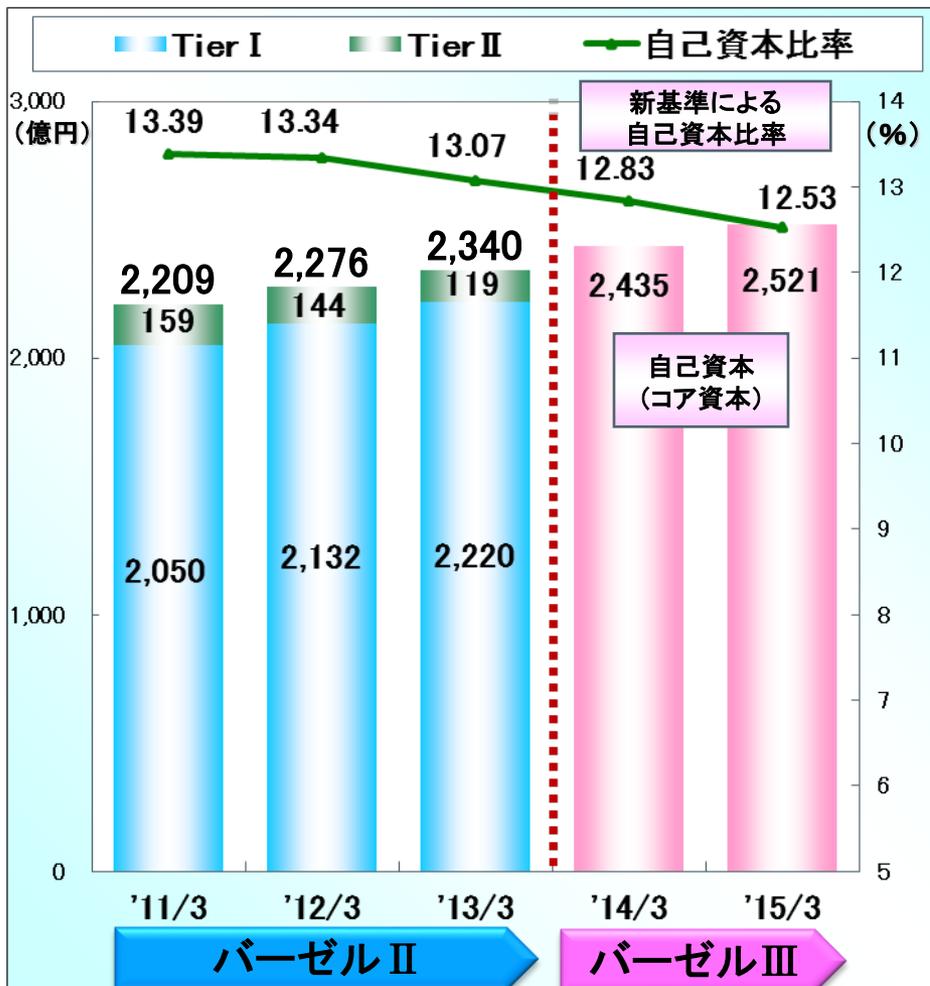


## 与信費用と与信費用比率の推移



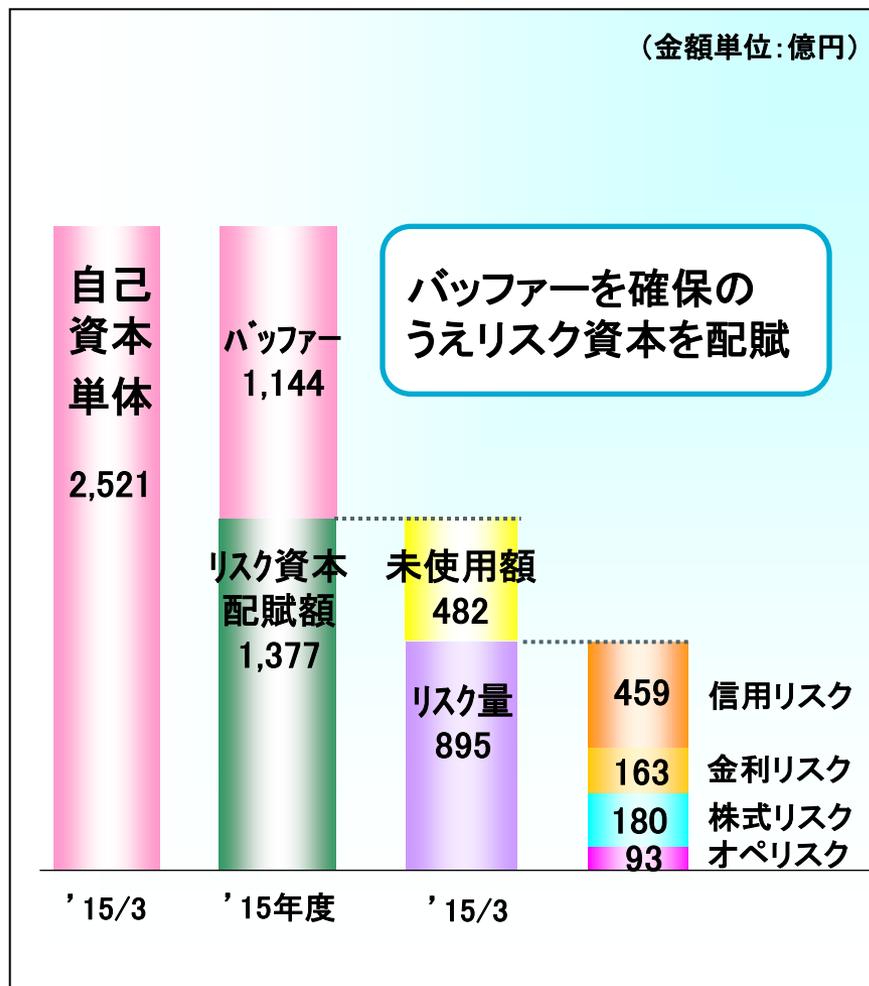
- 不良債権総額は22億円増加するも、不良債権比率は2.26%に改善
- 与信費用比率も、引き続き低水準

## 自己資本比率の状況



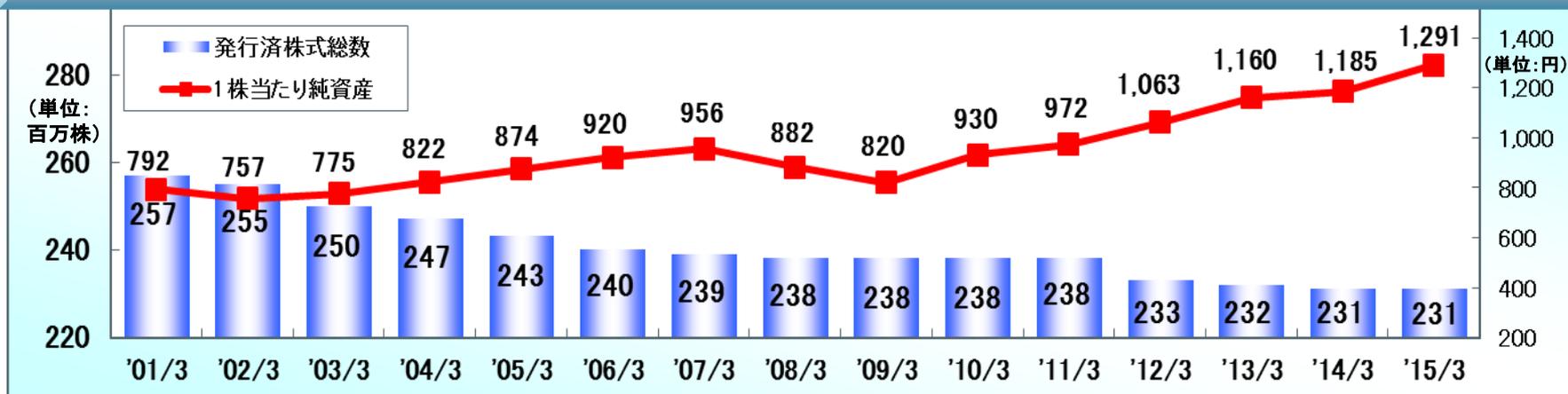
■ 貸出金増加等で自己資本比率低下するも、自己資本額は順調に増加

## リスク資本の状況と配賦額



■ 自己資本に対するリスク量は、健全な水準(36%程度)で推移

## 発行済株式数及び1株当たり純資産の推移



## 2015年3月期配当予定

- 創立90周年記念配当として、**1株当たり1円の記念配当を実施予定**
- 15年3月期の配当については**通期11円(中間5円、期末6円)**を予定

	1株当り年間配当		
	通期	中間	期末
2015年3月期(予定)	<b>11円00銭</b>	<b>5円00銭</b>	<b>6円00銭</b>
2014年3月期	9円50銭	4円50銭	5円00銭
2013年3月期	9円00銭	4円50銭	4円50銭

## 配当方針

銀行業の公共性に鑑み、健全経営の観点から適正な内部留保の充実に配慮しつつ、安定的な配当の実施に努める

# I-1-(10)2015年度業績予想

【単体】 (単位:億円)	'15/3期 実績	'16/3期 予想	前期比
<b>業務粗利益</b>	<b>560</b>	<b>543</b>	<b>▲17</b>
うち資金利益	476	470	▲6
うち役務取引等利益	75	75	+0
うちその他業務利益	7	△2	▲10
<b>経費(△)</b>	<b>379</b>	<b>394</b>	<b>+14</b>
一般貸倒引当金繰入額(△)	10	△7	▲18
<b>業務純益</b>	<b>169</b>	<b>156</b>	<b>▲13</b>
(コア業務純益)	168	139	▲29
<b>臨時損益</b>	<b>33</b>	<b>26</b>	<b>▲7</b>
うち不良債権処理額(△)	0	17	+17
うち株式等損益(3勘定戻)	24	40	+15
<b>経常利益</b>	<b>202</b>	<b>182</b>	<b>▲20</b>
<b>特別損益</b>	<b>△0</b>	<b>△0</b>	<b>▲0</b>
<b>当期純利益</b>	<b>122</b>	<b>120</b>	<b>▲2</b>
(与信費用)(△)	9	8	▲1

業績予想の前提 (単位:億円)		
平残・効率	'16/3期 予想	'15/3期 比
貸出金平残	26,801	+815 (+3.1%)
有価証券平残	16,080	+854 (+5.6%)
預金等平残	40,724	+452 (+1.1%)
資金運用利回り	1.18%	▲0.09%
うち貸出金	1.29%	▲0.07%
うち有価証券	1.07%	▲0.04%
資金調達利回り	0.12%	▲0.01%
うち預金等	0.03%	▲0.00%
経費率	0.96%	+0.02%
総資金利鞘	0.13%	▲0.08%
預貸金利鞘	0.29%	▲0.09%